

## 第2次小林市DX推進計画(案)の概要

### 【計画名】

第2次小林市DX 推進計画

### 【根拠法令等】

- ・ 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律（デジタル行政推進法）
- ・ デジタル社会の実現に向けた重点計画（閣議決定）
- ・ 総務省自治体 DX 推進計画（第 5.0 版 令和7年12月 17日）
- ・ 第3次小林市総合計画前期基本計画

### 【計画の位置づけ】

第3次小林市総合計画前期基本計画を実現するための個別計画

### 【計画策定の基本的な考え方】

- ・ 総務省自治体DX 推進計画において、重点取組事項として掲げられた項目について、集中的かつ確実に取組むことに重点を置いた計画 とします。
- ・ 社会情勢の変化や国の動向等も踏まえ、計画期間中であっても必要に応じて見直しを行います。
- ・ 毎年度評価を行い、必用に応じて翌年度の計画を見直します。

### 【計画の期間】

令和8年度から令和11年度まで（4年間）

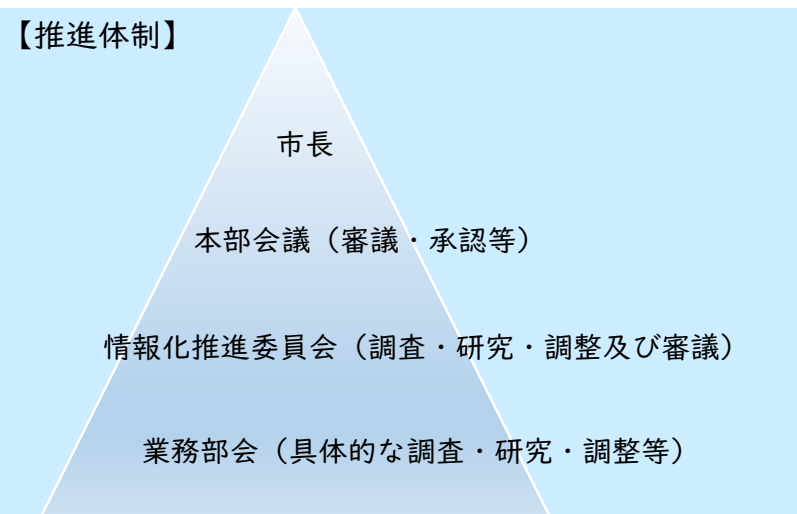
	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)
第3次小林市 総合計画前期 基本計画				
第2次小林市 DX推進計画				
自治体DX 推進計画(国)	【第5.0版】			

### 【計画の重点項目・取組施策】

総務省が定める自治体DX 推進計画に重点取組事項として掲げられている項目を、本計画の 重点項目として設定し、各重点項目に対して具体的な推進施策を設定し、取り組みます。

重点取組項目		推進施策
(1)	自治体フロントヤード改革の推進	住民利便性向上と業務効率化
(2)	「国・地方デジタル共通基盤の整備・運用に関する基本方針」に基づく共通化等の推進	共通SaaS の活用検討
(3)	公金収納におけるeL-QR の活用	公金収納のデジタル化
(4)	マイナンバーカードの取得支援・利用の推進	マイナンバーカードの取得支援及び利活用先の検討
(5)	セキュリティ対策の徹底	ガイドラインに則したセキュリティポリシーの見直し及びセキュリティ対策の強化
(6)	自治体のAI の利用推進	AI活用による業務効率化と人材育成
(7)	テレワークの推進	テレワークの推進

### 【推進体制】

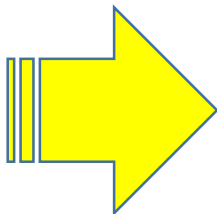


## 【重点項目・取組施策の比較】

大きな変更点として、「共通 SaaS の活用検討」及び「公金収納のデジタル化」が新たに追加されます。  
現行計画と同様の項目については、継続して取り組みます。

### 【現行計画】

重点項目	推進施策
行政手続のオンライン化によるサービス向上	行政手続のオンライン化の推進
情報システムの標準化・共通化	システム標準化・業務 プロセス見直し の取組
マイナンバーカードの普及促進	マイナンバーカードの普及促進
セキュリティ対策の徹底	セキュリティポリシーの見直し・更新
AI・RPA の利用促進	AI・RPA の導入による業務効率化
テレワークの推進	テレワークの継続的な実施



### 【第2次計画】

重点項目	推進施策
自治体フロントヤード改革の推進	住民利便性向上と業務効率化
「国・地方デジタル共通基盤の整備・運用に関する基本方針」に基づく共通化等の推進	共通SaaS の活用検討
公金収納におけるeL-QR の活用	公金収納のデジタル化
マイナンバーカードの取得支援・利用の推進	マイナンバーカードの取得支援及び利活用先の検討
セキュリティ対策の徹底	ガイドラインに則したセキュリティポリシーの見直し及びセキュリティ対策の強化
自治体のAI の利用推進	AI活用による業務効率化と人材育成
テレワークの推進	テレワークの推進